

【継続事業】事業計画(実施状況報告)書

記入例(月次報告時)

申請者(補助事業者)名	株式会社〇〇〇〇	事業名	継続事業
輸送貨物の品目	三重県産農林水産物等	【任意】転換前の利用港 注1	〇〇港

注1) 複数記入可。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 ①
前年度 利用実績 (TEU)	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
前年度 県産品 利用実績 (TEU)	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
今年度 利用見込み (TEU)	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	240
今年度 県産品 利用見込み (TEU)	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120
今年度 利用実績 (TEU)	20	15	15	20	15	15	10						100
今年度 県産品 利用実績 (TEU)	8	8	7	7	7	8							45
【任意】主たる物流拠点と 利用港の陸送距離 注2 単位:km	事業実施前の輸送距離												距離⑦
	50												

毎月の取扱量(TEU)を記入し、翌月10日までに提出してください。その際、輸出貨物であればB/L(Bill of Lading)、輸入貨物であればA/N(Arrival Notice)を添付ください。

加算対象(県産品)がある場合は、加算対象であることが確認できる資料を添付してください。

注2) 事業実施前に複数の港を利用していた場合の「事業実施前の輸送距離」は、原則として、利用割合の最も多い港を利用したものと想定して記入して下さい。

増加量 (利用見込み)	⑧(③-①)	120	TEU	増加量 (利用実績)	⑩(⑤-①)	交付対象外	TEU
【加算】県産品増加量 (利用見込み)	⑨(④-②)	60	TEU	【加算】県産品増加量 (利用実績)	⑪(⑥-②)	0	TEU
補助申請額 (利用見込み)	(⑧+⑨)×5,000円	900,000	円	補助請求額 (利用実績)	(⑩+⑪)×5,000円	交付対象外	円
【任意】CO2排出量削減(抑制)予定量	③-①)×コンテナ重量×短縮距離⑦)×CO2排出量原単位×1/1,000,000 注3、注4					11.4	トン/年
【任意】CO2排出量削減(抑制)実績量	⑤-①)×コンテナ重量×短縮距離④)×CO2排出量原単位×1/1,000,000 注3、注4						トン/年

注3) 「コンテナ重量」は、「22t」として算出いたします。

注4) 「CO2排出量原単位」は、陸送(トラック)の利用を仮定し「173g-CO2/t/km」として算出いたします。

荷主企業名 注5			

注5) 物流子会社にて申請を行う場合は、当該物流子会社を取り扱う関連会社の企業名を全てご記入ください。

船荷証券等に記載される ShipperまたはConsignee名 注6			

注6) 商社を利用して輸出入される場合で、ShipperまたはConsignee名が当該商社名となる場合は、当該商社のShipperまたはConsignee名もご記入ください。

加算補助金の該当事項(県産品) 注7	農林水産物名	農林水産物名	生産場所		
	食品名	商品名(及び主要な原材料名)	主要な原材料の生産場所	製造・加工等業者名(及び所在地)	
		( )		( )	
		( )		( )	

注7) 加算補助金(県産品)に該当する事項がある場合はご記入ください。